

実践型

一度つくって、壊して、またつくる。

プレゼンテーション講座

見られて、考えて、伝え直す。自分の「伸びしろ」が見える4時間



講師：森 吉弘（もり よしひろ）

株式会社morisemi 代表取締役

慶応義塾大学経済学部卒/元NHKアナウンサー

帝京大学ラグビー部コミュニケーション指導担当

本講座は、「話し方を学ぶ」のではなく、自分のプレゼンを考え直す講座です。

事前課題で提出していただくプレゼン動画の中から、5人分の動画に対して講師がフィードバックします。

そのフィードバックを聞き、参加者全員が自身のプレゼンを見直し、作り直すことで、

“プレゼンの考え方”を身につけていただきます。

2026

6/5

金

13:30-17:30

※事前課題の提出は必須ではありませんが、
講師から直接フィードバックをもらえるチャンスになります。

こんな方におすすめ

- ✓ 人前で話すことは苦手だが、伝える力を諦めたくない人
- ✓ 住民説明や議会対応で、うまく伝わらないと感じている人
- ✓ 資料は作ったけど、伝えたいことがズレてしまう人
- ✓ 公務職場においてもプレゼン能力が必要だと感じる人
- ✓ 他の自治体職員の発表から学び、自身プレゼンの改善につなげたい人

※どなたでもご参加いただけます。

開催方法

現地・オンライン

※演習メインのため、現地参加を推奨

参加費

一般：15,000円

学生/特別参加者：5,000円

※交流会参加者は別途1,000円

定員

現地最大15名

本講座の
詳細・お申し込み
はこちらから



【お問い合わせ先】

（一財）地域活性化センター セミナー統括課 ☎03-5202-6134

seminar@jcrd.jp

一度つくって、壊して、またつくる。 プレゼンテーション講座

見られて、考えて、伝え直す。自分の「伸びしろ」が見える4時間
事前課題

下記テーマでプレゼンテーション動画を自身で撮影し、下記アドレスまでお送りください。

※提出は必須ではありませんが、講師から直接フィードバックをもらえるチャンスになります。

ご提出をお待ちしております。

【テーマ】自身の地元を紹介する。※市町村単位

【ルール】発表時間は1分30秒／使用する資料は1枚まで

【送付先】seminar@jcrd.jp

【期限】令和8年5月21日（木）まで

【その他】

・5人分の動画に対して、森氏から直接アドバイスをいただき、講義にて共有させていただきます。

・プレゼン動画は説明ではなく「伝えること」を意識してください。

※オンライン参加者で発表を希望しない方においても当セミナーの受講は可能です。

※聴講のみを希望する方は、申し込みフォームに記載をお願いします。

スケジュール（予定） ※内容は変更になる可能性があります。

① オープニング・本講座の考え方と事前課題の共有（40分）

- ・この講座で大切にすること
- ・「上手に話す」より「伝える理由を考える」
- ・緊張している人へのメッセージ（発表は任意）
- ・事前課題動画に対するフィードバック（5名）。※事務局で決定します。

② プレゼンの作り直しワーク&グループ内発表（80分）

- ・フィードバックをヒントに、自分のプレゼンを再構成
- ・構成・言葉・伝える順番を見直す
- ・グループ内で発表、グループで代表者を一人選出

③ 再プレゼンテーション（60分）

- ・②で決定した代表者による発表・発表後、講師からフィードバック
- ・聞いている側も「良かった点」「真似したい点」を言葉にする

④ まとめ講義・振り返り（60分）

- ・今日の実践から見えてきた共通点
- ・プレゼンで本当に大切なこと
- ・明日から一人で続けるための考え方

☆終了後、希望者を対象に、講師を交えて交流会を開催します。（17:45～19:00）

※参加費用1,000円

講師：森 吉弘（もり よしひろ）

株式会社morisemi 代表取締役

学び舎『森ゼミ』代表/慶応義塾大学経済学部卒/元NHKアナウンサー/

帝京大学 法学部政治学科教授（共通教育センター兼任）/

総務省 地域力創造アドバイザー/地域活性化センター シニアフェロー



帝京大学ラグビー部（13度の日本一）をはじめ、スポーツチームや自治体、企業研修などにおけるコミュニケーション教育の実践者。伝える力を「相手との関係性を築く力」と捉え、プレゼンテーションや対話のスキル向上に力を注いでいる。

AI時代に不可欠な力として、相手の立場に立った伝え方を重視し、多くの現場で人材育成に携わる。

自分の言葉で伝える力を磨き、実践につなげる学びを提供する。